

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和 5年 12月 22日

協議会名: 土佐清水市地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(有)足摺交通	立石～下ノ加江市民センター～下浦バス停～市街地(26.5キロ)	<p>〈前回の評価結果の概要〉 運行便数や利用者数などの目標値は達成されている。今後は策定予定の地域公共交通計画について、住民ニーズを把握しつつ対応し、公共交通の広報活動に努める。</p> <p>〈評価結果の反映状況〉 デマンドバスの周知として、市の広報やホームページでの掲載、免許返納後のバスタクシーチケット申請者への紹介などを実施した。また事業者の取り組み、工夫により、利用回数や人数などの目標達成につながった。交通空白地の交通利便性向上のため、住民説明とニーズの調査を行いつつ、新たに路線を設けるための準備を行った。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	<p>〈下ノ加江地区〉 【目標達成率】117.6% (目標:51便/月、実績:60便/月) 【利用者数】1,160人 (前年比121%、前々年比142.1%) (目標:78人/月、実績:96人/月) 【1便あたり利用者数】232人 【運行収入】429,050円 (前年比:122.7%、前々年比104.2%) 【収支率】4.8%(前年比:0.3%増、前々年比1%減) 運行便数、利用者数、運行収入が前年度よりも増加し、目標達成となった。</p>	現在最新のアンケートの取りまとめを行っているところであり、新たなニーズの把握を行うとともに、利便性向上のための検討を実施していく。引き続き広報紙等での周知活動を行い、サロンの訪問ができていない地域に赴き、デマンドバスや乗り方の周知に努める。来年度より新たな公共交通計画に基づき施策を実施していく。
龍串見残観光ハイヤー(有)	有永～下川口市民センター～下川口漁協前バス停～市街地(47.4キロ)	<p>〈前回の評価結果の概要〉 運行便数や利用者数などの目標値は達成されている。今後は策定予定の地域公共交通計画について、住民ニーズを把握しつつ対応し、公共交通の広報活動に努める。</p> <p>〈評価結果の反映状況〉 デマンドバスの周知として、市の広報やホームページでの掲載、免許返納後のバスタクシーチケット申請者への紹介などを実施した。また事業者の取り組み、工夫により、利用回数や人数などの目標達成につながった。現在公共交通アンケートを実施、集計しているが、運行時刻や乗り換え等、全体的な交通の利便性について、それらを踏まえ再検討していく。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	<p>〈下川口地区〉 【目標達成率】106.8% (目標:102便/月、実績:109便/月) 【利用者数】3,230人 (前年比111.7%、前々年比121.3%) (目標:234人/月、実績:269人/月) 【1便あたり利用者数】538人 【運行収入】1,246,400円 (前年比:111.9%、前々年比118.1%) 【収支率】6.3%(前年比:0.5%増、前々年比0.9%増) 運行便数、利用者数、運行収入が前年度よりも増加し、目標達成となった。</p>	現在最新のアンケートの取りまとめを行っているところであり、新たなニーズの把握を行うとともに、利便性向上のための検討を実施していく。引き続き広報紙等での周知活動を行い、サロンの訪問ができていない地域に赴き、デマンドバスや乗り方の周知に努める。来年度より新たな公共交通計画に基づき施策を実施していく。
龍串見残観光ハイヤー(有)	三崎バス停～上野・斧積～三崎バス停(13.8キロ)	<p>〈前回の評価結果の概要〉 運行便数や利用者数などの目標値は達成されている。今後は策定予定の地域公共交通計画について、住民ニーズを把握しつつ対応し、公共交通の広報活動に努める。</p> <p>〈評価結果の反映状況〉 デマンドバスの周知として、市の広報やホームページでの掲載、免許返納後のバスタクシーチケット申請者への紹介などを実施した。また事業者の取り組み、工夫により、利用回数や人数などの目標達成につながった。現在公共交通アンケートを実施、集計しているが、運行時刻や乗り換え等、全体的な交通の利便性について、それらを踏まえ再検討していく。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	<p>〈三崎地区〉 【目標達成率】106.2% (目標:48便/月、実績:51便/月) 【利用者数】918人 (前年比99.4%、前々年比114.6%) (目標:70人/月、実績:76人/月) 【1便あたり利用者数】183人 【運行収入】72,600円 (前年比:103.6%、前々年比107.7%) 【収支率】0.3%(前年比ほぼ変動なし、前々年比ほぼ変動なし) 運行便数、運行収入ともに増加し、目標達成となった。利用者数については、前年度に比べ若干の減少があったものの、ひと月の目標利用者数を上回り、目標達成となった。</p>	現在最新のアンケートの取りまとめを行っているところであり、新たなニーズの把握を行うとともに、利便性向上のための検討を実施していく。引き続き広報紙等での周知活動を行い、サロンの訪問ができていない地域に赴き、デマンドバスや乗り方の周知に努める。来年度より新たな公共交通計画に基づき施策を実施していく。